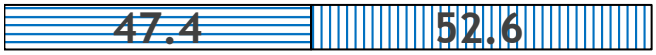
未来に向かって　一人ひとりが輝く北っ子！

全国学力・学習状況調査　児童質問用紙より

４月に６年生を対象に行われた、全国学力・学習状況調査の結果が出ました。この調査は、国語、算数だけでなく、児童の生活や学習に対する考えも調査されます。

①自分にはよいところがあると思いますか



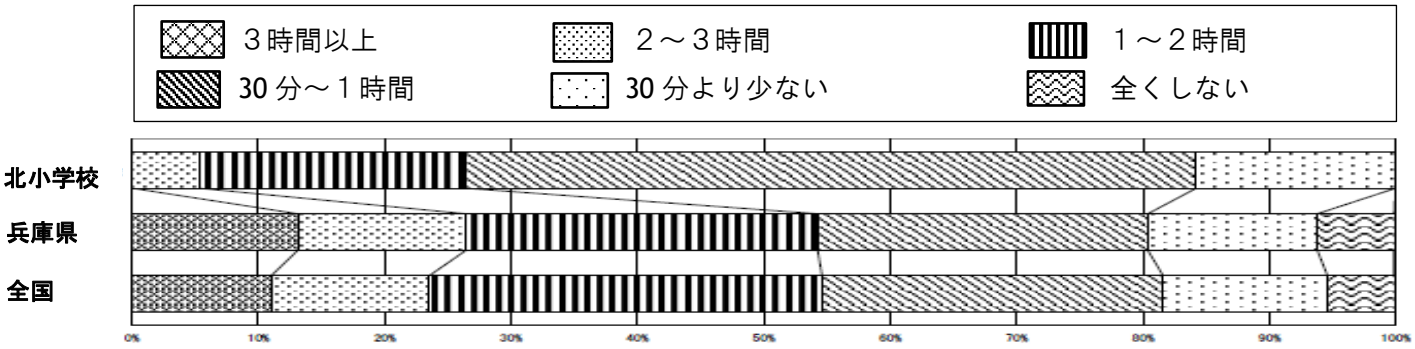
②将来の夢や目標を持っていますか

③自分と違う意見について考えるのは楽しいですか

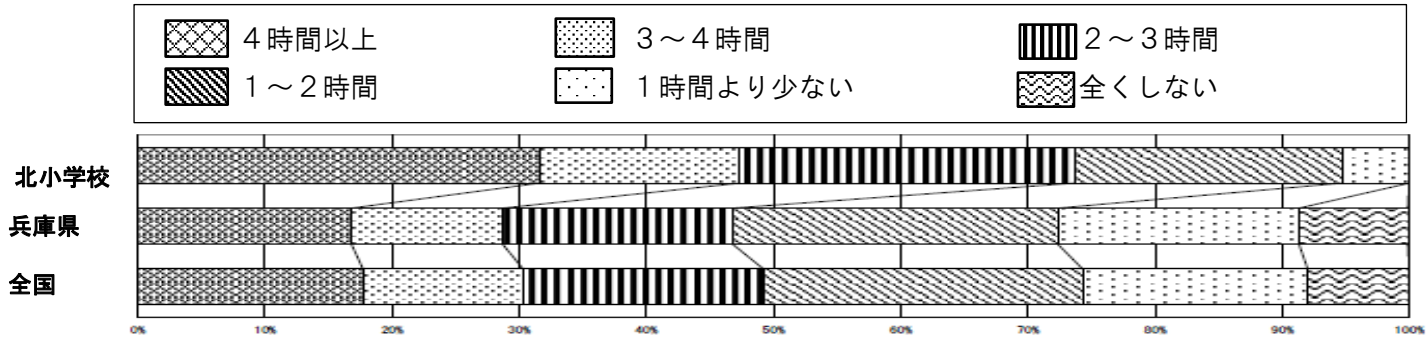
④自分で学び方を考え、工夫している

①②自己肯定感を高めていくことで、「よし、やってやろう」という思いを持つことができ、その思いが、将来に向かってのパワーを生み出すことにつながると思います。成功体験だけではありません。チャレンジしたことがうまくいかなくても、子どもはその中からたくさんのことを学びます。「かわいい子には旅をさせよ」と言います。お子様のチャレンジをどんどん応援していただきたいと思います。③④についてもこれから未来に向かう子ども達に必要とされることです。①②のように肯定的にとらえる児童が増えるよう日々の授業や特別活動等を通して工夫していきます。

⑤学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、１日当たりどれくらいの時間，勉強をしますか
（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）



⑥普段（月曜日から金曜日）、１日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか



家庭での過ごし方として、今、課題としてあげられるのがゲームやSNS等の使い方です。使用時間が長くなると脳の発達に影響が出たり、生活が不規則になり学校生活にも影響が出たりすることが懸念されます。今回の調査でも、普段（月～金）、１日にゲームを３時間以上している児童が半数を占めていました。しかし、これは６年生だけのことではないように思います。今回、国語は全国平均と同程度、算数については全国平均を上回る結果でしたが、今一度、ご家庭で使用についてのルールを確認していただき、子ども達が自己管理できる力を身につけ、規則正しい生活を送ることができますようよろしくお願いします。